

高松市・南昌市 友好都市提携 35周年記念事業

市民親善訪問団 6日間の旅

「変わりゆく南昌の“いま”を感じ、心をつなぐ旅へ」

・公式行事

・市民交流

・文化探訪
(杭州・西塘・上海)



高松市長
大西 秀人

ごあいさつ

中国江西省の省都である南昌市と香川県の県都である高松市とは、平成2年に友好都市提携を締結して以来、青少年交流を始め、文化、教育、経済など多分野における交流を通じて、相互理解と友好の絆を深めてまいりまして、今年で記念すべき友好都市提携35周年を迎えます。

南昌市は、江南三大建築の1つである滕王閣に代表される歴史文化の都として知られております。そして、近年では中国内陸部の重要な交通・物流拠点として、鉄道や高速道路、空港の整備が急速に進められ、都市インフラの近代化が著しく進展しています。

また、新エネルギー自動車や電子情報産業などの先端産業が集積し、南昌経済技術開発区などを中心に国際的な企業や研究機関の進出も相次いでいます。国際都市としての存在感を高めながら、伝統と革新が共存する活力あふれる都市へと発展を遂げています。

この度、友好都市提携35周年を記念して、高松市公式訪問団と共に南昌市を訪問し、記念式典等の行事に参加する市民親善訪問団を募集することとなりました。今回の訪問では、歴史的文化遺産の見学や市民同士の交流などを通じて、両市の信頼と友情をより一層深めてまいりたいと存じております。

ぜひ、この機会に市民親善訪問団に御参加いただき、魅力あふれる中国南昌市を訪問し、未来につながる新たな交流の一步を共に刻んでみませんか。

◆国際線利用航空会社
春秋航空

南昌市のロゴマーク



実施日程： 令和7年 11月20日（木）～11月25日（火）

募集人数：30名 ※定員に達し次第、募集を締め切ります。



主催：（公財）高松市国際交流協会 旅行企画・実施：株式会社 大川観光 後援：高松市